

## 学生からの意見・要望に対する対応等について

～平成28年度学長と学部卒業予定者との懇談会～

区分	学部	No.	内容	部局名	要望への今後の対応を記載してください。 (対応できない場合はその理由)
意見	医	1	<p>本学の共通教育は、自分の専門分野のみならず、幅広い教養を修得できるものだった。</p> <p>また、専門教科で実施された他の専攻との合同講義は、臨床の現場におけるコミュニケーション能力や他職種への理解を深められる良い機会であった。</p> <p>さらに、大学内外問わず、先生方の指導は理解しやすく、かつ有意義なものであるとともに、国試対策や就職活動にも安心して取り組むことができた。</p>		
要望 (環境・施設整備等)	歯	2	<p>国家試験対策への支援が不十分だと感じた。</p> <p>医学部のように学習スペースの提供をお願いしたい。</p> <p>また、国試合格に向けて、先生方はもちろん学部全体が支援する制度や環境、雰囲気作りが必要だと感じる。</p>	歯学部	<p>歯学部の国試対策については、これまでも学習の場としてゼミ室等を利用したグループ学習や、学習支援としてのチューター制度など、様々な対策を行ってきましたが、今後は、学部内に国試対策を含めた学習支援のための教員組織を作り、学部全体で学生への支援体制を構築していく予定です。</p>
	法文	3	<p>本学のパソコンにしか入っていないソフトを使用しなければならない課題があること、テスト期間中に学習場所として利用したいことから、中央図書館の休日の開館時間を長くしてほしい。</p>	附属図書館	<p>開館時間については、人件費や光熱水費等維持管理費を考慮し、費用対効果を鑑みた時間設定をしています。</p> <p>試験期間中の早朝開館の希望に対応し、平成28年度からは、中央図書館において、試験期間及びその前週の合わせて2週間は8:00から開館しています。また、この期間中は、土曜・日曜日も開館時間延長(8:00～21:30)を実施しています。</p> <p>利用者の安全確保や施設・物品管理の面からも、開館時間に制限があることをご理解ください。</p>
		4	<p>就職支援センターにおいて、混み合う4～5月は予約が取りづらいため、就職相談やES添削の対応時間を長くしてほしい。</p>	学生生活課	<p>来年度は就職相談の予算を増やし、4～5月の対応日・時間を増やす予定です。</p> <p>また、急ぎの相談はできる限り予約外でも対応できるように検討します。</p>

## 学生からの意見・要望に対する対応等について

～平成28年度学長と学部卒業予定者との懇談会～

区分	学部	No.	内容	部局名	要望への今後の対応を記載してください。 (対応できない場合はその理由)
要望 (環境・ 施設整備等)	法文	5	ゼミや卒論などに利用することが多い新刊の資料や書籍は、入室日時が限られる法政策学科の資料室ではなく、土日にも利用できるように、開館時間が長い図書室に保管してほしい。	法文学部 附属図書館	<p>(法文学部)法政策学科資料室に配架してある図書・雑誌等の資料は、学生だけでなく、教員も研究のために利用しています。また、受け入れ側の問題もあり、現時点で、これを図書館に移管することは困難です。ただし、このことについては、学生からこうした要望が出されたことを踏まえ、新コース発足後に改めて検討は行いたいと思います。</p> <p>(附属図書館)法政策学科の資料室に配置されている資料や書籍の利用については学科において管理されているため、そちらにご相談ください。 (図書館では、学生からの購入リクエストを常時、受け付けています。図書館に所蔵希望の資料があれば、備え付けの申込用紙やWEBでのリクエストフォームにて申込みいただけますので、ご利用ください。)</p>
	教育	6	音楽美術科棟は重たい物品の搬入出も多いことから、怪我や物品破損の回避とバリアフリーの観点からエレベーターを設置してほしい。	教育学部 施設部	<p>音楽美術科棟のエレベーター設置については、学部予算での措置は難しいことから、毎年度、施設部に対して施設改善の要求を行っています。施設部としても重要性は認識していますが、事故につながる危険性及び緊急性のあるものなど、安全・安心を確保する必要がある事業を優先して実施しているため、設置に至っていません。学部としても重要性は承知しているので、今後も引き続き要求を行っていきます。</p>
		7	建物の一部を除き、水道が井戸水であることからそのまま飲用できないため、上水道の整備をしてほしい。	教育学部 施設部	<p>郡元キャンパスの給水は、建物の一部を除き井水を提供していますが、この井水は、水質検査登録機関による定期(月1回)の水質検査を行い、水道法の飲用基準に適合していますので、そのまま飲用しても問題はありません。</p>

# 学生からの意見・要望に対する対応等について

～平成28年度学長と学部卒業予定者との懇談会～

区分	学部	No.	内容	部局名	要望への今後の対応を記載してください。 (対応できない場合はその理由)
要望 (環境・ 施設整備等)	工	8	中央食堂について、夏場は立地的に仕方がないかもしれないが、ハエが多いので対策を講じ清潔な環境を整えてほしい。	鹿大生協	<p>現在行っているハエ対策は以下の通りです。 一定の効果は出ていますが、ハエが多量に発生・飛来する周辺環境にあることから、飛躍的な侵入防止のためには中央食堂全入口ドアの二重化や高性能エアーカーテンの設置等が必要となります。建物構造そのものの改築には数百から数千万単位の資金が必要なため、早急な対応ができていない状況です。根本的な解決策としての建物の建て替えや改築に関しては、継続して鹿児島大学と協議を行い、早期に実現できるよう努めていきます。</p> <p>&lt;現在の対策(主なもの)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入口およびホール・厨房内への捕虫機設置(9ヶ所)</li> <li>・閉店後の手作業によるハエ捕獲。</li> <li>・ゴミ集積所への薬剤噴霧(ハエ発生防止)月1回。</li> <li>・ゴミ集積所入口へのエアーカーテン設置(ハエ飛散防止)</li> <li>・食堂ホール内の空調管理(寒暖時、窓を開けっ放しにしないため)</li> <li>・食堂ホール窓への網戸設置と維持管理(窓開放時のハエ侵入防止)</li> <li>・食堂利用者への「ハエ侵入防止への協力依頼」(ドア・窓を閉めていただくこと)</li> </ul>
		9	学内どこでもWiFiが利用できるようにしてほしい。	総務部	<p>本学の無線LANアクセスポイントについては、平成27年9月に導入された「キャンパス情報ネットワークシステム」により、郡元、桜ヶ丘、下荒田、霧島、入来の各キャンパスに計353設置しており、全教室でwifiの利用は可能となっています。「学内どこでも」がどこを指すのか不明ですが、場所によっては無線LANが不要なため取り外している箇所もあるので、必要に応じて各部局にて予算対応等をしていただければ、設置等は学術情報基盤センターで実施できます。</p> <p>なお、平成29年度からは、本学が「学術認証フェデレーション」に参加するため、同フェデレーションに参加している他大学等においても、本学内と同様にwifiを利用できるようになる予定です。</p>
		10	テスト期間中はいつでも学習できる環境作りとして、曜日を問わず学習交流プラザや中央食堂を開放してほしい。 そうすることで、学外の飲食店で学習するマナー違反を減らせると思う。	鹿大生協 学生生活課	<p>(鹿大生協)中央食堂ホールの開放については、ホール電灯や空調使用に伴い、電気・ガス料金等の増加も考慮する必要があるため、費用を負担しておられる学生生活課と協議した上で、実現可能かどうか検討を行います。</p> <p>(学生生活課)学習交流プラザでは、期末試験の2週間程前から期末試験終了日までの期間、施設使用予約を受付けないことで、より多くの学生に試験勉強の場を開放するように努めています。ただし、現在開放していない日曜日・祝日については、人件費・光熱維持管理費等を考慮し、費用対効果を踏まえた結果、開放には至っておりませんことをご理解ください。</p>